

川島町消防出初式

日 時 令和5年1月7日（土）9時00分～

場 所 川島町役場 南側駐車場

- | | | |
|----|---------------|---------------------|
| 1 | 開 式 | |
| 2 | 国旗掲揚 | |
| 3 | 式 辞 | 川島町長（川越地区消防組合 副管理者） |
| 4 | あいさつ | 川越地区消防組合議会副議長 |
| 5 | 団長あいさつ | 川島町消防団長 |
| 6 | 祝 辞 | 来賓 |
| 7 | くす玉開披 | 来賓等 |
| 8 | 消防車両分列行進 | 川島町消防団・川島消防署 |
| 9 | 幼年消防クラブによる鼓笛 | とねがわ幼稚園幼年消防クラブ |
| 10 | 一斉放水 | 川島町消防団 |
| 11 | 国旗降納 | |
| 12 | 閉 式（10時40分予定） | |

【消防出初式の始まり】

出初式は明暦3年（西暦1657年）の江戸の大火を契機に、時の老中稲葉伊予守正則率いる定火消（消防隊）4隊が編成され、万治2年（西暦1659年）1月4日に上野東照宮で行われた顔見せ儀式に由来しています。

当時は、江戸の華と言われた火事が頻繁に起こり、火消しにとっては一番華やかな時代でしたから、出初式も毎年行われていました。

その後、江戸幕府の崩壊とともに出初式は廃止となりましたが、明治7年に警視庁ができ、その中に消防組が設置されたことを契機に明治8年に復活しました。

昭和23年に警察から分かれて自治体消防となった今も新春の風物詩として親しまれ、当時の町火消しの心意気を私たちに伝えてくれています。

